

出生記録 & 親からのメッセージ

■出産の感動やママ・パパになったときの気持ち、また将来の我が子に伝えたいメッセージなどを、出生記録とともに書き記しておきましょう。

■名前							
■生年月日	年	月	В	曜日	時	分	
■天気							
■身長		cm	■体重		g		
■ ノパノパ		歳 ■ママ 歳					
■名前の由来							
■最近の社会のニュ	レース						
■流行の歌、本、映画	画など						

◆出生届の手続きについて◆

出生の日から14日以内(土日祝日可)に出生届を提出することが法律で定められています(国外で出生したときは3か月以内)。提出先は「子の出生地・本籍地または届出人の所在地の市役所、区役所または町村役場」とされていますが、松本市の場合は、平日時間内だと、市役所市民課6番窓口、または支所・出張所で受け付けています。持参するものは①出生証明書(医師か助産師が記入したもの)、②母子健康手帳、③届出人の印鑑(スタンプ印不可)です。その前に、赤ちゃんの名前を決めないといけませんよね。使用できる文字も法律で決まっていますので、ご確認ください。

行政への手続きはこのほか、健康保険への加入、出産育児一時金、児童手当、乳幼児医療等の手続きがありますので、詳細は松本市へお問い合わせください。



 •••••	 	 		
		午	В	日記入
		+	\Box	니하시

産後ミニ知識

マタニティーブルーって?



出産直後から数日後に起こる、一過性の気分の変調で、3割近くの産婦が経験すると言われています。症状としては、イライラする、涙もろくなる、不安感が募るなど。中には、食欲不振や頭痛など身体的な症状を伴うことも。これは、出産に伴うホルモンバランスの崩れに起因すると考えられていますが、通常、産後2週間から1か月ごろには自然に落ち着いていきます。パパの対処としては、無理に励ましたり責めたりせず、優しく見守ることを心がけましょう。

2週間以上症状が改善しなかったり、自責の念に さいなまれたり罪悪感を抱いたりなど、むしろ**状態**

が悪化しているような場合は、「産後うつ」の可能性があります。ママ自身が不安なときや、パパから見ておかしいなと思ったら、医師や助産師、保健師に相談しましょう。

産後ママを応援する事業の活用を

出産後、自宅に帰っても手伝ってくれる人がいなくて不安、授 乳がうまくいかなくて心配、赤ちゃんのお世話の仕方や生活リズ ムが分からない…。松本市では、そういった**育児や身体の回復に** 心配のあるママと赤ちゃんが、病院や助産院で身体を休め、新生 活をスムーズにスタートできるよう授乳指導や育児相談等を受け られる「産後ケア事業」や「母乳・育児相談事業」を実施しています。 この事業があること、パパもぜひ知っておいてくださいね。



「産後ケア事業」には、宿泊して支援を受ける「産褥入院」と日帰りの「デイケア」があり、病院等で支援を受けた利用料の一部を市が負担します。「デイケア」については最低6時間の利用とし、母乳相談及び乳房マッサージのみの利用は対象外としています。「母乳・育児相談事業」では、申請により助産院等で授乳指導を受けるときに利用できる助成券(1,000円×3枚)を交付します。利用できる方や施設、利用方法など、詳しくは下記へお問い合わせください。



↑ 産後ケア事業 ↓ 母乳・育児 相談事業

その他にも、「新生児訪問」(松本市健康づくり課 ☎34·3217)や「こんにちは赤ちゃん事業」(松本市こども福祉課 ☎33·4767)があります。



松本エリアの最新の出産・子育で情報を 発信しているWebサイトをご紹介します

松本地域

出産・子育て安心情報Webサイト

http://osan-anshin.net



「お産」に関する情報を詳しく掲載

■妊婦さんはもちろん、これからママさんパパさんになる方、子育て中の方など、松本地域の多くの皆さんに、最新で信頼できる出産・子育ての安心情報を提供するサイトです。「共通診療ノート」と併せてご利用いただけるように作成されています。

<主なコンテンツ>

松本地域の出産ガイド/松本地域 出産・子育てワンストップ情報/医療情報/出産・子育てお役立ち情報…

■問い合わせ 松本地域 出産・子育て安心ネットワーク協議会 事務局 長野県松本保健福祉事務所 TEL0263・40・1937 松本市健康福祉部医務課 TEL0263・34・3262



はぐまつ

http://www.hug-matsu.jp/



子育てのコミュニケーション機能が充実

■松本地域の子育て情報を一か所にまとめた、市民と行政のコミュニティーサイト。一方的な情報発信だけでなく、子育ての悩みなどを共有・相談できる掲示板的な場所を設けているほか、サイトをきっかけにリアルなコミュニケーションが取れるよう、座談会やイベントが開催されています。

<主なコンテンツ>

食育/お店/おでかけ/あずける/医療/福祉制度/妊娠出産 /相談窓口…

■問い合わせ 松本市子育てコミュニティサイトプロジェクト 事務局 松本市こども部こども育成課 TEL0263・34・3261



ともに スマートフォンにも 対応しています!

出産から1か月ごろまでに パパが押さえておきたい



まちゃんが生まれて 1 か月の 生活をイメージしよう

- 赤ちゃんは、いったいどんな生活をするのでしょう? 産後の赤ちゃんは、おっぱいを飲む→寝る→泣くの繰り返 しです。昼夜関係なく、2~3時間ごとに、おっぱいやミ ルクを飲みます。
- パパの1日の生活を考えてみましょう。

2 出産後のママをサポートしよう

- 出産を終えたばかりの時期は、頻回な授乳やおむつ替えなどで、心身ともにママの疲れがたまる時期です。睡眠不足も重なり、イライラや気持ちが不安定になることもあります。出産後、ママの体が妊娠前の状態に戻るまでの4~8週間を産褥(さんじょく) 期といい、パパは、ママの体と心のことを知ってしっかりとケアをしていくことが大切です。
- パパは、ママに一人の時間をプレゼントしましょう。
- パパにも「父親になる」ことへの気持ちの変化があります。





3 赤ちゃんの特徴を知っておこう

- 赤ちゃんにはすでに五感が備わっています。たくさん語りかけたり関わったりして、赤ちゃんの欲求を満たしてあげながら、 五感を伸ばしてあげましょう。
- 赤ちゃんが泣いたらどうしよう? 赤ちゃんにとって安心できる環境とは? 赤ちゃんの特徴を知っておきましょう。
- 困ったときの連絡先や連絡方法を知っておきましょう。いざというときに役立ち、ママも安心です。

6 つのポイント



4 育児を分担しよう

■ 赤ちゃんがお家に帰ってきたら、パパが活躍する出番です。おっぱいはママしかできませんが、抱っこ、沐浴、おむつ交換、げっぷ…、パパができることはたくさんあります。育児の方法を確認しましょう。

5 よりよいパートナーシップを築いていこう

■ 出産後のママはとてもデリケートな時期です。パパも仕事で忙しい中、赤ちゃんが生まれて環境が変化するため、お互いに些細な一言で傷ついたり、傷つけたり…。そんな2人がこれから楽しく子育てをしていくためには、お互いを思いやり、より良いパートナーシップを築いていくことが大切となってきます。どちらか任せではなく、夫婦で楽しんで子育てをしましょう。



■ 言わないと分からないし、伝わりません。お互いにねぎらいの言葉をかけましょう。



6 出産や育児に関する社会保障を知っておこう

- 産後はママの安静が必要な時期。出生後の赤ちゃんに関する 手続きはパパが受け持ちましょう。期限があるものもありますの で、どんな手続きがあるのか事前に確認しておきましょう。
- ワークライフ・バランスを考えてみましょう。
- <仕事も子育ても大事だから、両立するための工夫とは>
- ・パパが利用できる制度を活用しよう
- 仕事のやり方を工夫してみよう
- ・職場での理解者を増やそう

信州大学医学部保健学科 小児母性看護学領域/信州大学医学部附属病院 発行「パパとママと赤ちゃんのためのハンドブック」より転載

出産~生後2か月

実際の日付

月

■この時期の赤ちゃんは昼夜の区別なく、寝ている時間が多い状態。授乳とおむつ替えの繰り返し で、体調の戻らないママにとって心身共につらくなる時期です。そんなときこそ、パパの出番!

赤ちゃんの様子 ※個人差があります

- ねんね、おむつ、授乳を単調に繰り返します。
- 泣くことは、いわば「仕事」。お腹が空いたり、おしっ こやうんちが出た場合の不快な思いのときなどのサイ ンとして泣いたりします。
- 授乳は昼夜関係なく、頻回に及びます。
- おむつ交換は1日10回以上行います。



ママの様子

- 頻回な授乳とおむつ替えで、心身 共に疲れがたまります。
- 睡眠不足や疲れでイライラした り、不安になったりすることも。



パパのできること・サポート

負担減のためにできることを見つけよう! ママは産後の体調も万全でないうえに、赤ちゃ



んのお世話で寝不足の 日々が続きます。なる べく早く帰宅するなど 工夫し、沐浴、おむつ 替えなど、ママの負担 ❤️── が少しでも軽くなるよ

うできることを見つけ、サポートしましょう。 精神面でのいたわりも大切です。まずは頑張っ ていることを褒めて、話をよく聞きましょう。

■ 出生の手続きなどを担当しよう!

出生届など、書類の提出が義務づけられて いるものもあり、それぞれ期限も決まってい ます。外出が困難なママに代わって、手続き はパパが担当しましょう。→P25参照

■ 赤ちゃんに積極的に関わろう!

なでたり、触れたりと、声をかけながらス キンシップをたくさんしましょう。首がすわ るまでの抱っこは少々不安ですが、この時期 から赤ちゃんと積極的に関わることは、パパ にとっても赤ちゃんにとっても大切です。

★このときの気持ちを綴っておきましょう

この時期のお祝いごと

お七夜 おしちゃ

赤ちゃんの誕生から7日目の夜に、無 事1週間経ったことをお祝いし、これか らの健やかな成長を願う儀式です。

お宮参り おみやまいり

生後1ヵ月頃、神 社に参拝し、お子さ んの誕生を祝って 健康と長寿を祈りま す。ママの体調も考 え、都合の良い日を 選びましょう。



実際の日付

月 \Box

生後3か月~4か月

■出産直後よりは、ママに多少の気持ちのゆとりが出てきます。が、まだまだ気軽に赤ちゃんを連 れて外出ができる時期ではないので、ママがリフレッシュできるようパパはサポートしましょう。

赤ちゃんの様子 ※個人差があります

- 起きている時間が長くなり、夜中にまとまって眠る など、生活のリズムが生まれてきます。
- 動くものを目で追うようになり、あやすと手足をバ タバタしたり、ニッコリしたりなど、愛らしいしぐさ が見られるようになります。
- 「あー」、「うー」といった喃語 (なんご) が出始めます。



ママの様子

- 赤ちゃんが少しまとまって眠るよ うになることで授乳間隔が長くなり、 多少気持ちにゆとりが出てきます。
- 自分の時間を持ちたいと感じるも のの、赤ちゃんを連れての外出がまま ならず、孤立感を感じやすくなります。



パパのできること・サポート

■ 赤ちゃんと会話!? を楽しもう!



泣くことで自己表 現していた赤ちゃん が、上記のように言 葉を発するようにな ります。「うんうん」、 「そうなの一」、「ほ んと?」など、話し

返してみましょう。抱っこやおむつ替えなど の際にも、積極的な声かけを心がけましょう。

ママの外出の手助けをしよう!

なかなか外出できないママのために、外出 しやすいよう手助けしましょう。買い物でも 美容室でも、ママがしたいという思いがかな うよう工夫してみては? ちょっとした気分転 換でも気持ちがリフレッシュできたりします。

■ 短時間勤務制度を活用しよう!

事業主は、3歳未満の子を養育する労働者に ついて、労働者が希望すれば利用できる所定労 働時間を短縮する措置(短時間勤務制度)を講じ なければいけないと法で定められています。必 要性を感じたら、職場に相談してみましょう。

$\overline{}$	
•	

この時期のお祝いごと

お食い初め おくいぞめ

子どもが一生、食べ物に困ら ないように願い、赤ちゃんに食 べ物を食べさせる儀式。実際に は、食べるマネをするだけです。



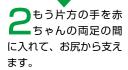
松本市では4か月児を対象に、身体計 測・医師診察・発達観察・育児相談等を 行っています。場所は各保健センターで す。詳しくは松本市健康づくり課まで。 **☎**(0263)34·3217

抱っこしよう! HOW TO DAKKO

■抱っこはスキンシップの基本。笑顔で話しかけながら、たくさん抱っこしましょう。

首がすわるまで

赤ちゃんの目を見て、やさしく声をかけながら、頭の下に手を差し入れ、首と頭をしっかり支えます。





首がすわってから

両脇に自分の手を差し入れ、赤ちゃんの上半身をゆっくり起こします。

上方の手で赤ちゃんのお尻を支え、もう片方の手で首と頭全体を支え、抱き上げます。



おむつを替えよう! HOW TO CHANGE OMUTSU

■紙おむつは複数回のおしっこを吸収しますが、おむつかぶれしないようこまめに替えるようにしましょう。赤ちゃんの顔を見て、目を合わせて声をかけながら行うのが大事!

▮ 新しいおむつを開いて準備しておきます

新しいおむつを開いて、赤ちゃんのすぐ隣にセットしておきます。

おむつをはずします

ーテープをはずして、おむつを広げます。おしっこやうんちは赤ちゃんの健康のバロメーターと言われています。もし、「?」と思ったら、すぐママに報告しましょう。



一お尻をふきます

お尻ふきなどで、やさしくきれいにふき取ります。足を持ち上げるときは、膝が伸びないようゆっくり行い、股関節脱臼に気をつけます。女の子の場合は感染症予防のため、前から後ろにふきましょう。いずれも、決してごしごしこすらないように。



/ 新しいおむつに替えます

● 予め用意していたおむつをお尻の下に敷き、テーブを止めます。 このとき、きつく締めすぎないこと、おへそに当たらないことに気を つけます。古いおむつは、使ったおしりふきを入れてコンパクトにた たみ、燃えるゴミとして捨てます。



お風呂に入れよう! HOW TO MOKUYOKU

■おへその切り口から雑菌が入って炎症を起こさないように、生後 1 か月ぐらいまではベビーバスを使って赤ちゃんをお風呂に入れます。手のひらの大きいパパが向いている作業と言えます。

■ お湯を張って適温にします

▼ ベビーバスにお湯を入れて、温度を見ます。夏場だと 38~39度、冬場は40度が目安です。そして、手をよく洗っておきます。

一赤ちゃんを沐浴布で包みます 赤ちゃんの服を脱がせたら、沐 浴布で包みます。このとき、沐浴布の 端を手でつかませるようにすると、赤 ちゃんがお湯に入ったときの不安を和 らげることができます。



用意するもの

□ ベビーバス □ 沐浴布 □ ベビーソープ

とお湯 □ 洗面器

□ 洗面器□ バスタオル□ 湯温計□ ベビー綿棒

□ ガーゼハンカチ □ 着替えとおむつ



▶ 足のほうからそっと入れます

あちゃんの耳に水が入らないようにするため、頭の下に手を入れて親指と小指(または薬指)で両耳を押さえ、腕に首と背中の上部を乗せます。反対の手でお尻を支えます。準備ができたら、足からそっとお湯に入れます。赤ちゃんが不安がったら、お尻をベビーバスの底に付くようにすると、安心する場合があります。



→ お湯に浸かったら、お尻を支えていた手をそっと離し、ガーゼハンカチを軽く絞って顔、頭を洗います。





可能であれば赤ちゃんの身体を反転させ、自分の片手にもたれかかるようにして安定させ、背中やお尻を洗います。このとき、顔がお湯に浸からないように注意しましょう。



そっと、タオルの上に上げ、水分を取ります。ごしごしこすらないように気をつけましょう。ベビー綿棒を使って、耳、鼻、おへそを軽くお手入れします。

※一緒に湯船に浸かるのは、おへそがきれいになる 1 か月を過ぎてからにしましょう。







実際の日付

月 \Box

生後5か月~6か月

■ダイレクトな反応が出てきて、親子遊びも楽しくなってきます。一方で、離乳食が始まる時期でも あります。お世話が増えますので、何をしたらいいのか、ママと相談しながら育児を楽しみましょう。



赤ちゃんの様子 ※個人差があります

- 首が座って、寝返りが打てるようになります。
- パパとママの声を聞き分け、声を上げて笑うように なります。
- 人見知りが始まります。
- 近くの物をつかむようになります。



ママの様子

- 授乳間隔が次第に長くなり、赤 ちゃんの首が座ることで、お出かけ がしやすくなります。
- 赤ちゃんが泣き止まなかったり寝 なかったりすることで、育児をつら く感じたりします。



パパのできること・サポート

■ 寝返りし始めの補助をしよう!



赤ちゃんが寝ている状 態から身体をひねるよう な動きをしていたら、そっ と手を添えてくるりと寝 返りさせてあげましょう。 赤ちゃんの動きに合わせ て、ゆっくり、そっと。

|乳食作りに挑戦してみよう!

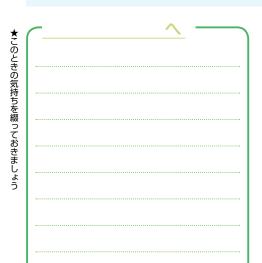
そろそろ離乳食がスタートします。その最初

のメニューと一般的に言われているのが「10 倍がゆ | で、これなら料理の苦手なパパでも作 れそう!? ぜひ挑戦してみましょう。→ P33

そして、離乳食をあげることにもチャレン ジを。母乳(ミルク)以外の食べ物に慣れさせ ていくわけですから、簡単にはいかないのは

当然ですが、「食」を 通して成長を実感で きるいい機会でもあ ります。ゆっくりと 楽しみながら頑張り ましょう。





赤ちゃん筆 あかちゃんふで

メモリアルグッズの一つとして、赤 ちゃんの髪で作る「誕生記念筆」が知られ ています。桐箱に納めるものから、手形・ 足形をセットにしたもの、アルバムふ うに残せるものなど、

いろいろな種類があ るようです。インター ネット・郵送のほか、 松本市内の提携理容 室でも申し込みを受 け付けています。



子どもが生まれると 夫婦の愛情は変化する

誌上セミナー

監修:長野保健医療大学看護学部 教授 坂口けさみ先生 信州大学医学部保健学科 講師 芳賀亜紀子先生 信州大学医学部保健学科 講師 徳武 千足先生

ベネッセ次世代育成研究所では、2011年に「結婚生活、愛情関係」という調査の中で、 興味深い結果を報告しています。それは妊娠期から、生まれた子どもが0歳、1歳、2歳に なる間に、夫婦それぞれの愛情がどのように変化するかについての調査です。

具体的には、妻、あるいは夫に対して、「夫といると本当に愛していると実感する妻」の 割合、および「妻といると本当に愛していると実感する夫」の割合について調査しました。 妊娠しているときは、夫、妻に対する愛情は74.3%と双方がみごとに一致しています。し かしその後の変化を見ると、夫の妻に対する愛情に比較して、妻の夫に対する愛情が大き く減少しています。なぜこんなことが起こっているのでしょうか。

この調査はさらに続いています。実は、夫が「パートナーである妻の悩みや不安に耳を傾 けている|および「パートナーである妻の什事や家事をねぎらう」の2項目について、「あて はまる」と回答した妻では、そうでない妻に比較して夫への愛情評価が20ポイントほど高 くなっていることが明らかになりました。最近少しずつ男性も家事や育児に関わる人が増 えてきています。加えて、子育て中、夫は妻の話をじっくり聞くこと、および仕事や家事 **について妻をねぎらうことが、夫婦のきずなをより強固なものとする**ということを端的に 示した結果と言えます。あなたはどんな父親を目指しますか。

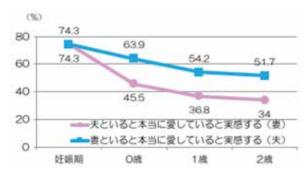




図 1. パートナーに対する夫婦それぞれの愛情関係の推移

(第1回妊娠出産子育て基本調査・フォローアップ調査より、妊娠時から2歳時期の調査結果に基づき作成した) 出典: berd.benesse.jp/up images/research/research20 report1.pdf

実際の日付

月 日~ 月 日

生後7か月~9か月

■おすわりができるようになり、やがてハイハイも…。そうなると、目が離せなくなります。安全な環境下で赤ちゃんがのびのび育つよう、危険防止策を事前にしっかり取っておきましょう。



赤ちゃんの様子 ※個人差があります

- 支えなくても少しの時間なら、おすわりができるようになります。
- やがてハイハイができるようになります。
- 言動に個性が出てきます。
- ママからもらった免疫が切れてくるころで、風邪を ひいてしまうことも。



ママの様子

- ハイハイが始まると、赤ちゃんから目が離せなくなり、気疲れも多くなります。
- ほかの赤ちゃんの成長の様子が気になり、悩んだりあせったりすることがあります。



パパのできること・サポート

■ 赤ちゃんと遊ぼう!

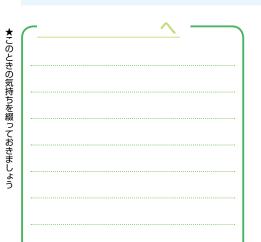
赤ちゃんはできることがどんどん増え、遊びも少しずつ高度になっていきます。遊びを通じて成長していきますので、なるべく時間を作って積極的に関わりましょう。そうすることで、どんどんパパが好きになっていきます。→P35参照

■ 家の中の危険箇所をチェックしよう!

ハイハイをし始めると行動範囲が広くなり、 いろいろなものを口に入れたりします。その 前にやっておきたいのが、子どもの事故防止 対策。誤飲や転落、やけどなど、思いがけず 起きそうな事故を赤ちゃん目線で予め予測し て、それを防げるよう努めましょう。

■ 泣く原因を探って対処しよう!

赤ちゃんは泣くことでサインを発信しますが、その原因は、①お腹が空いている、②おむつが汚れている、③眠い、④暑いののでいた。⑤体調が悪い、⑥甘えたい、などが考えられます。ママと相談しながら原因を探り、対処しましょう。



メモリアルグッス

ファーストシューズ

文字通り、赤ちゃんが初めて履く靴です。ヨーロッパには、ファーストシューズを玄関に飾っておくと、その家に幸せ

を運び込むという言い伝えがあり、一生の思い出にと、本格的にメッキ加工を施して思い出に残される方もいらっしゃるようです。



離乳食を作ってみよう! HOW TO COOK RINYUSYOKU

■離乳食の舌触りや味に慣れて、開始する生後5、6か月ごろではお口を閉じてゴックンと飲み込めるように、また離乳食を始めて2か月ほど経ったころには、舌と上あごでモグモグできるようにしましょう。

★離乳食初期(5、6か月)のポイント

- 1日1回1さじから始め、少しずつ食品の種類、量を増やしていきます。開始1か月後くらいから2回食にしていきます。
- 離乳食のあと続けて母乳(ミルク)を欲しがるだけ飲ませましょう。
- 柔らかくなるように加熱し、裏ごしをしてポタージュ状に仕上げます。開始後 1 か月くらい経った、裏ごしをやめていきます。
- 味付けは必要ありません。

料理の苦手な パパもできる!

離乳食レシピ例 10倍がゆ

■材料■

米 大さじ2、水 300cc ※ご家庭の炊飯器の取扱い説明書に沿って お作りください

■ 作り方 ■

- ①お米を洗って、分量の水とともに、炊飯器に入れる。
- ②「おかゆ」機能を選択し、炊飯する。
- ③炊き上がったら、熱いうちに裏ごしする。
- ④冷凍保存容器等に入れ、あら熱が取れた ら冷凍庫に入れて保存する。

★離乳食中期(7、8か月)のポイント

- 1回に食べる量が少なくても、2回食に進めましょう。
- 絹ごし豆腐の硬さを目安に、十分に加熱して柔らかくしたものを、粒のある状態に仕上げます。
- 味付けは、大人が感じない程度の薄味で。
- 離乳食のあと続けて母乳(ミルク)を欲しがるだけ飲ませましょう。

■材料■

離乳食、まずは

これから!

じゃがいも 1/4 個、ツナ大さじ 1、トマトジュース (食塩入り) 大さじ 1

■ 作り方 ■

- ① じゃがいもは一口大に切って鍋に入れ、ひたひたの水を加えて柔らかく煮る。
- ② ツナ缶は裏ごし網に乗せ、オイル漬けの場合は熱湯をかけて油を落とし、すり鉢ですってほぐしておく。
- ③ ①の鍋に②を加え、トマトジュースも 加えてしばらく煮て、粗くつぶす。
- ※みじん切りにした玉ねぎや、一口大に切ったにんじんを一緒に煮ても良い。



生後10か月~12か月

実際の日付

月 日~ 月 日

■立って歩き出す時期で、ますます目が離せなくなって気疲れも増します。パパは子どもを見守ることもですが、ママがリフレッシュできるよう自由になる時間を作ってあげることも大切です。

赤ちゃんの様子 ※個人差があります

- つかまり立ちをするようになります。やがて伝い歩きをし始めます。
- 記憶力が発達し、自動車を見て「ブーブー」と言ったりします。
- 指先が器用になって、小さな物をつまんだり、つまみを回したりすることができるようになります。



ママの様子

- 歩き出すとさらに行動範囲が広が り、これまで以上に危険回避に努め なければならず、気疲れが増します。
- 赤ちゃんが大きくなるので、抱っ こやおんぶをしての家事や移動が大 変になります。



パパのできること・サポート

■ 絵本の世界を親子で楽しもう!

ハイハイからたっちができて、歩けるよう



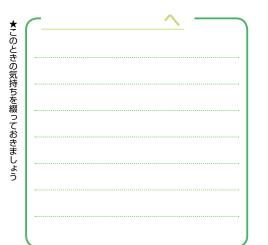
になると世界が大きく広がり、身近な物をどんどん認識して自分でも表現するようになります。絵に描いてあるものを指差したり、声に出したり、真似したり…。

ひざに座らせ、子ども

と一緒に絵本の世界を楽しんでみましょう。 それは親子関係を深めるうえでも効果的です が、何より子どもの素直な反応が、とてもい とおしく思えるはずです。

■ ママの自由時間を確保しよう!

休日などを利用し、赤ちゃんを連れ出したり、赤ちゃんと留守番をするなどして、ママの自由時間を確保しましょう。リフレッシュしてゆとりを持ってもらったほうが、赤ちゃんのためにもなります。歩けるようになったら、芝生のある広い公園に家族でお弁当を持って出かけてみましょう。



この時期のお祝いごと

初節句 はつぜっく

初節句とは、生後初めて迎える節句のことです。子どもの無病息災と健やかな成長を祈って、女の子は3月3日に桃の節句を、男の子は5月5日の端午の節句をお祝いします。赤ちゃんがまだ生まれ

たばかりで首がす わっていないよう な場合には、初節 句のお祝いを翌年 に延ばすことも珍 しくありません。



身体を使って遊ぼう! HOW TO OYAKO-TAISO

■幼児期からの運動の大切さが注目されています。自宅で簡単にできる親子遊びにも、幼児の運動 能力を高められるものがいろいろ。特にパパとの関わりは身体をダイナミックに使うので有効です。

うさぎがぴょんぴょん



赤ちゃんは上下のリズムが大 好きです。リズムに合わせて上 手にはずませてあげましょう。

おふねはぎっちらこ



パパとお子さんのリズムを合わせて、前後左右に体を傾けましょう。目を見つめ合ってやってみましょう。

ておしぐるま

小さな子や腕の力の弱い子は、腰の部分を支えてあげましょう。 重心を前後左右に傾けてあげる と、手を動かし始めます。

腕の力が強くなってきたら、 支える部分を足首のほうへずら していきましょう。腕、肩、首、 口の周囲の筋肉が強くなります ので、言葉やそしゃくの発達も 促します。

> 初めは手が前に出なくも OK。手に体重がかかっ ていることを覚えます



小さな子が大好きな遊びです。 バランス感覚や集中力が育ちます。ちょっと怖いから助けてほしいという気持ちや、もっとやりたいという冒険心も出てきます。







シーツやバスタオルの両側を パパとママで持ち、ゆっくり揺す ります。子どもはこの遊びが大 好き。大きな子には大きく揺すっ てあげましょう。

🔐 10か月児健診

松本市では10か月児を対象に、身体計測・医師診察・発達観察・育児相談・栄養相談・歯科相談等を実施しています。絵本1冊と絵本リストをプレゼントする「ブックスタート」もこのときに行います。場所は各保健センターです。詳しくは松本市健康づくり課まで。☎(0263)34·3217

予防接種を受けましょう

免疫をつけて病気から守る 「予防接種 (ワクチン)」



監修:信州大学医学部保健学科教授 小児科医師 市川元基先生

「感染症」とは、ウイルスや細菌などの病原体の感染によって起こる病気です。

赤ちゃんは生後3~6か月を過ぎると、ママからもらった病気に対する免疫が失われていきます。そこで、赤ちゃんが自分自身で免疫をつくるためには予防接種を受けることが効果的です。予防接種(ワクチン)は病原体に対して免疫(抗体)をつけるもので、感染症から命を守るための非常に効果の高い手段の一つです。

例えば、水痘(水ぼうそう)ワクチンは、2014年10月から定期接種となり、1~2歳児に2回接種されることになりました。定期接種となってからの接種率の上昇と2回接種による強固な免疫付与により、図にある通り、例年ほぼ横ばいであった水痘の患者数(定点あたり報告数)は、2015年に、約半数に減少し、それ以降も減少しています。

予防接種は、接種できる時期になったら、ベストのタイミングで忘れずに受けることが 重要です。

